

新型コロナウイルス感染症の拡大等による 水道事業経営への影響について ③7

令和5年2月検針分（主に12・1月使用分）

用途別の影響

令和5年2月分の検針データ(減額前)を令和元年度から令和3年度までの同月と比較しました。前年との比較では、主に家庭用となる20mm以下の口径では、水量は約25,400 m³で1.8%、料金は約259万円で1.9%、それぞれ減となりました。また主に業務用となる25mm以上の口径では、水量は約4,200 m³で1.5%、料金は約113万円で1.8%、それぞれ減となりました。合計では、水量は約29,600 m³で1.8%、料金は約372万円で1.9%、それぞれ減となっています。

感染症拡大の影響が大きく表れていた令和2年度との比較でも減となり、コロナ前の令和元年度との比較では、20mm以下の水量は約7,600 m³の増となったものの、25mm以上の水量は約24,400 m³減となり、料金合計は約560万円の減となっています。

区分		2月検針分(12・1月使用分)		
		20mm以下	25mm以上	合計
R4検針結果	水量(m ³)	1,375,760	276,573	1,652,333
	料金(税抜き:円)	132,741,285	62,236,230	194,977,515
	単価(円)	96.49	225.03	118.00
対R3増減	水量(m ³)	-25,368	-4,187	-29,555
	増減率	-1.81%	-1.49%	-1.76%
	料金(税抜き:円)	-2,592,080	-1,127,935	-3,720,015
	増減率	-1.92%	-1.78%	-1.87%
	単価(円)	-0.10	-0.66	-0.14
対R2増減	水量(m ³)	-53,795	-11,715	-65,510
	増減率	-3.76%	-4.06%	-3.81%
	料金(税抜き:円)	-5,479,435	-2,927,155	-8,406,590
	増減率	-3.96%	-4.49%	-4.13%
	単価(円)	-0.20	-1.01	-0.39
対R1増減	水量(m ³)	7,591	-24,449	-16,858
	増減率	0.55%	-8.12%	-1.01%
	料金(税抜き:円)	448,160	-6,043,645	-5,595,485
	増減率	0.34%	-8.85%	-2.79%
	単価(円)	-0.21	-1.80	-2.16
R3検針結果	水量(m ³)	1,401,128	280,760	1,681,888
	料金(税抜き:円)	135,333,365	63,364,165	198,697,530
	単価(円)	96.59	225.69	118.14
R2検針結果 ※減額措置の 影響は除く。	水量(m ³)	1,429,555	288,288	1,717,843
	料金(税抜き:円)	138,220,720	65,163,385	203,384,105
	単価(円)	96.69	226.04	118.40
R1検針結果	水量(m ³)	1,368,169	301,022	1,669,191
	料金(税抜き:円)	132,293,125	68,279,875	200,573,000
	単価(円)	96.69	226.83	120.16

口径別の対前年変動率

使用水量、料金ともに、13、25、50、100 mmの口径で減となりました。大口径の一部の事業所は堅調ですが、その他の事業用に加え、家庭用も低調になっており、**料金収入の減少は11か月連続、その合計額は、約5,260万円（前年比△2.6%）**となっています。

